

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
診察学応用 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	矢野恭一郎			実務経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
東洋医学的診断法と西洋医学的診断法を学び、適切な施術を施すための判断力を養う。鍼灸施術にとって最も大切な能力は、その患者の状態を正確に把握することである。そのための方法として、東洋・西洋の両方に存在する人体把握の方法を身につけることを目的とする。											
到達目標											
東洋医学的な観点からの人体のとらえ方を学ぶ。東洋医学概論における四診を理解、認知し、東洋医学の「人の診方」を身につける。東洋哲学に立脚した人体に対する洞察は優れたものがあり、五感を駆使して患者に接する方法を学ぶ。											
授業方法											
東洋医学、中医学の真髄は弁証論治にある。弁証は四診（望、聞、問、切）を根拠にしている。四診それぞれの意味、使い方を理解し、病態と病理機序を弁明出来るようにする。また、鍼灸施術においてどのような役割を持つのかを学ぶ。視覚、嗅覚、聴覚、触覚に加えて言葉の情報による身体情報の把握方法を習得することを目的とする。											
成績評価方法											
期末試験で100%評価する											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
東洋療法学校協会指定教科書											
回数	授業計画										
第 1 回	四診の意味①										
第 2 回	四診の意味②										
第 3 回	望診①										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
診察学応用 1	
第 4 回	望診②
第 5 回	望診③、舌診実技
第 6 回	聞診①
第 7 回	聞診②
第 8 回	問診①
第 9 回	問診②
第 1 0 回	問診③
第 1 1 回	問診④
第 1 2 回	切診①
第 1 3 回	切診②、腹診実技
第 1 4 回	切診③、脈診、経穴診実技
第 1 5 回	四診まとめ、総合実技